

「いばらき医療福祉研究集会」(以下、医福研)は、1988年11月22日に第1回茨城開業医医療研究会として開催され、第10回から現在の名称になった。さらに第20回からは歯科医師参加のための歯科フォーラムも加わり、去年の10月29日に医福研が30回・歯科フォーラムが11回を迎えるまでとなっていた。医福研のピーク時は分科会の教室に人が入れないくらい盛況だった。しかし、各職種での研究会

が自立して行われていくようになって、医福研は近年参加人数・演題数

## 論壇

# いばらき医療福祉研究集会 (医福研)の完結

茨城県保険医協会副会長 飯坂 章

ともに減少し、記録集の冊子の厚みもピーク時の半分になっていった。

私も実行委員として何年か参加したが、講演会のテーマや演者を選択

することは、本当に難しいことだと痛感している。多くの参加者に興味

をもってもらえる共通の話題はなかなか無い。それも1年ごとに。

これまで果たしてきた役割は評価できるものであったと結論付けられ、平成30年1月の理事会で医福研の今後について協議した結果、一旦終了することになった。今後は協会として地域医療貢献のために、多職種連携は時代の流れの中心にあって、それらとの経験交流とさらに質の高い中小規模の研究会への移行が必要な課題となるであろう。